



ハトダヨ

2020年
1月号

函館市中央図書館

編集・発行 函館市中央図書館 指定管理者 TRC 函館グループ

〒040-0001 北海道函館市五稜郭町 26 番 1 号

TEL (0138) 35-5500 FAX (0138) 35-5525

市中央図書館だより

第45号 令和2年1月4日発行

予約ランキング

図書館でたくさん予約が入っている本は何か、みなさんにご存知でしょうか。ランキングを参考に読みたい本を探すのも一つの方法です。ご予約は図書館の窓口、またはインターネットからどうぞ。

〳令和元年12月1日現在、予約回数の多かった本をご案内しています〵

1	希望の糸	東野 圭吾／著	11	つみびと	山田 詠美／著
2	平場の月	朝倉 かすみ／著	12	蜜蜂と遠雷	恩田 陸／著
3	むらさきのスカートの女	今村 夏子／著	13	そして、バトンは渡された	瀬尾 まいこ／著
4	落日	湊 かなえ／[著]	14	ノーサイド・ゲーム	池井戸 潤／著
5	さよならの儀式	宮部 みゆき／著	15	百花	川村 元気／著
6	罪の轍	奥田 英朗／著	16	炎天夢	今野 敏／著
7	我らが少女 A	高村 薫／著	17	いけない	道尾 秀介／著
8	クジラアタマの王様	伊坂 幸太郎／著	18	美しき愚かものたちのタブロー	原田 マハ／著
9	祝祭と予感	恩田 陸／著	19	女はいつも四十雀	林 真理子／著
10	背中蜘蛛	菅田 哲也／著	20	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	ブレイディみかこ／著

函館文化発見企画・郷土の歴史講座



「戊辰戦争を総括するー『鳥羽伏見の戦い』から『江戸無血開城』そして『箱館戦争』へ旧幕臣（勝海舟・山岡鉄舟・高橋泥舟・榎本武揚）の動向を中心に」

日 時：令和2年1月25日（土）

14時～15時30分

場 所：中央図書館 視聴覚ホール

講 師：岩下 哲典 氏

（東洋大学文学部史学科教授）

定 員：150名（入場無料・申込不要）

問合せ：五稜郭タワー株式会社

☎0138-51-4785

中身は開けてのお楽しみ！
普段は手に取らない本に出会えるかも？
日時：令和2年1月4日 11時〵
場所：中央図書館

内容：テーマごとに3冊の本を
袋に入れ、貸し出します。
一般書 25袋 児童書 25袋
サービスデスク前（一般書）
児童カウンターの前（児童書）

新春
お楽しみ袋



ハトダヨにしか
載っていない！

ぜひ読んでみてください！

スタッフのおすすめ本

タイトル：「**いけない**」

棚：A25～A30
請求記号：Fミヲ

著者：道尾 秀介 出版社：文藝春秋（2019年7月）

直木賞作家、道尾秀介が、ミステリーへ原点回帰したと話題の作品。4章からなるこの作品、各章の最後に出てくる絵や写真で、謎が解けたりかえって深まったりします。

そして最後の章を読んだ後、この物語全体の謎が浮かび上がってきます。

舞台となるこの街で、一体何が起こっていたのか。登場人物たちのとった行動の何がいけなかったのか。あるいは正しかったのか。

読んだ後には答え合わせしたくなる事間違いなしです。

タイトル：「**日本現代怪異事典**」

棚：B1～B5
請求記号：Y388.17サ

著者：朝里 樹 出版社：笠間書院（2018年1月）

まず先に。この本は読む人を選びます。万人向けではありません。オカルトや怪談好きにはたまらない、都市伝説を網羅した事典です。戦前からある「こっくりさん」、昔懐かしい「トイレの花子さん」「ベートーベンの怪」などの学校の怪談をはじめ、インターネットに出回る怪談など。主に戦後の子どもたちを中心に囁かれてきた現代の都市伝説が掲載されています。じっくり読んだりぱらぱら読んだり、出没場所や都道府県別の索引で調べてみたり。函館の怪談も載ってます。怪談好きな方は「日本現代怪異事典 副読本」と併せて読んでも面白いかも。

タイトル：「**おそとがきえた！**」

棚：J3～J6
請求記号：E 仔

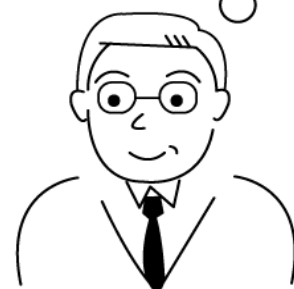
角野 栄子／文 市川 里美／絵 出版社：偕成社（2009年1月）

小さな家に住むおばあさんと猫。周りは高い建物に囲まれ、窓から見えるのは落書きされた壁と投げ捨てられたごみ。そんな環境だと心が荒んでしまいそうですが、ふたりはいたわりあいながら仲良く暮らしています。でもひとつだけ、願いがありました…。

主人公のおばあさんがかわいらしくて、とても魅力的です。彼女のおかげで、読んでいるこちらにも笑顔になります。最後には、ふたりの毎日が本当に幸せそうで、心から「よかったね～！」と声をかけたくくなりました。

冬は始まったばかりですが、春が来るのが楽しみです。

館長随想（四十五）



本年も図書館をどうぞよろしくお願いいたします

今年も図書館は、年初め恒例となったお楽しみ袋の貸出で開館しました。借りられた方は内容に満足いただけたでしょうか。誰でも、読む本は自分の趣味趣向で選びますが、こんな中身もわからない袋にはきつと自分では選べないような本が入っていると思います。その本からひよつとすると新しい世界が開けるかもしれません。小さなチャレンジを楽しんでいただければ、年末袋づくりにいそしんだ職員たちには一番嬉しいことです。

昨年十二月北海道教育委員会主催のフォーラムが函館の図書館で開かれました。「早寝早起き朝ごはんフォーラム in 北海道」です。その中で子供の読書習慣について話しました。私たち図書館員は、子供に読書習慣を持つてもらうために様々な活動をしています。IT全盛の現在ですが、コンピュータやスマートフォンだけ与えて子供の成長は大丈夫でしょうか？本で物語を読むことで生まれる想像力は大切です。物事を調べるには様々な本を使うことで正確な情報に近づくことができます。この体験がコンピュータを使った検索でも役立ちます。コンピュータの情報は膨大ですが、その中で情報を見極めるのが難しいのです。正しい情報を得るのが容易な本を使う訓練ができていれば、コンピュータを使った検索でも役立ちます。本を読む子供に育てるには、幼児の頃から絵本に親しむことです。子供にどのような本を与えていいのかわからないという時は図書館に相談してください。

デジタル資料館 紹介



雪の函館図書館

雪の函館図書館（pc000103）

函館公園内にある旧本館を写した写真や絵葉書は何枚かありますが、今回はその中から雪景色の図書館を写した絵葉書を紹介します。

函館公園から、現在の五稜郭に移転したのが 2005 年。今年、中央図書館は開館 15 周年を迎えます。

教科書で学んだ物語

問題です。物語のタイトルと、

その中の印象深い情景・あらすじを結びつけてください。

～懐かしい物語～

授業で習うのは抜粋だけで、意外と物語の結末まではわからないものもありました。改めて読み返してみると当時の懐かしさが蘇ったり、また違う印象を抱いたりするかもしれません。

タイトル



あらすじ

- 1 モチモチの木 斎藤 隆介／著
E タキ : 岩崎書店
- 2 アディ・ニハス（むら）の英雄
（エチオピアの民話）E ニシ : 瑞雲舎
- 3 つりばし わたれ（やまびこ）
長崎 源之助／著 E スス : 岩崎書店
- 4 おおきなかぶ（ロシアの民話）
E オホ、E タシ : フレーベル館他
- 5 やまんばのにしき 松谷 みよ子／著
E セカ : ポプラ社
- 6 おてがみ（ふたりはともだち）
アーノルド・ローベル／著
E ロヘ : 文化出版局
- 7 スーホの白い馬（モンゴルの民話）
E アカ : 福音館書店
- 8 いちごつみ 神沢 利子／著
E ヒラ : 童心社
- 9 手ぶくろを買いに 新美 南吉／著
E トイ、E マキ、E クロ : 偕成社他
- 10 かさこじぞう 岩崎 京子／著
E アラ : ポプラ社
- 11 五色のしか（宇治拾遺物語）
（宇治拾遺物語）913 ウシ : 小峰書店
（光村ライブラリー8）908 ミツ8
- 12 月の輪グマ 椋 鳩十／著
913 ムク : ポプラ社

- ① 楽器になって永遠によりそってくれた。
- ② この物語を朗読する人は、中に出てくる子守歌を実際に歌わなければなりませんでしたが、皆さんの授業ではいかがでしたか？
- ③ ひとりで遊んでもつまらなかった少女の前に現れたのは…
- ④ ふたりの若者はあまりの怖さに同行したおばあさんをおいていなくなりました。
- ⑤ みんなが自分を数えなかったので…
- ⑥ 子どもを守ろうとする母がとった行動は…結末はどうなったのでしょうか。
- ⑦ はだかの王様や、スーホの白い馬に出てくる王様とはひと味違う王様が登場します。
- ⑧ かけ声がとても有名です。
- ⑨ おじいさんの急な腹痛で弱虫だったはずの男の子が強さを発揮した。
- ⑩ ウーフ！で通じるクマと女の子のかわいいお話です。
- ⑪ 無事にお正月を迎えられた優しいじいさまとばあさま。子ども心に大層安心したものです。
- ⑫ ふたり仲良く、気持ちが通じ合えた幸せな雰囲気が伝わってきます。



⑨＝㉔ ④＝㊲ ⑪＝〇㊲ ②＝6
⑩＝8 ①＝㊲ ㉔＝9 ㉔＝9
⑧＝㉔ ⑥＝8 ⑤＝㉔ ⑥＝1

㉔

参考図書：

「国語教科書にでてくる物語
1年生・2年生」
「国語教科書にでてくる物語
3年生・4年生」
斎藤孝／編 ポプラ社

参考図書：

「おとなを休もう」
「くじらぐもから
チックタックまで」
石川文子／編
フロネーシス桜蔭社